

れんごう中越地協

第1052号2020.10.11
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



連合中越地協第10回幹事会

年次総会までの諸活動を協議

連合中越地協第10回幹事会が、9月25日(金)午後6時30分から地協事務所で開催された。羽賀副議長が前半の会議進行を務めるにあたり、「感染症が収まらない中でも、東京を

対象に加えたGOTO等、全国で動きがはじまるうとしている。長岡市長選挙をはじめ、衆議院選挙に向けて三条市長が辞任した。我々は、しっかりと組合員に訴えていく必要がある」と等と挨拶を述べた。

次に、報告事項では、幹事役員の高橋幹事(私鉄総連・越後交通労組)から岡村幹事(同)への交代を確認した。また、年次総会総会告示(9月12日付)、長岡市への自治体要望取りまとめ経過、新潟県労協第5回地区労協代表者会議における地区労協やライフサポートセンターの見直し、フード

バンクにいがた長岡センター「長岡子ども笑顔プロジェクト」に退職者連合が参加したことやS J ネット農園事業、各支部活動関係、長岡市長選挙関係の報告があった。

このほか、第49回衆議院選挙本部方針、新型コロナウイルス感染症対応指針、連合岩手における不正経理事件を受けた緊急点検等が報告された。

続いて、審議予定事項にあたり矢島議長は、「新型コロナウイルス感染症禍を受け、今までの運動スタイルを工夫する必要がある。知恵も必要だが、1回で済ませたものが、2回、3回になることも考えられる。財政的にも考慮が生じる。あきらめず、効率のみでなく行っていききたい」と述べた。

審議予定事項では、第11回幹事会を感染症の発生状況に鑑み、長岡グランドホテルに変更した件。年次総会後のレセプションは開催せず各支部も同様とする件。最低賃金引上げ周知キャンペーン街宣を28日から30日に行う件。長岡市への次年度自治体要望。S J ネット総会日程や農園事業、各支部の取り組み等を審議決定した。

実りの秋、各地でクマの被害が多発している。長岡市内でも山間部で目撃情報が相次いで寄せられ、出没情報には、10月1日までで54件▼今年クマの餌となるブナの実が全県で不作。餌を求めて人里近くの里山や住宅地近くに出没しているとして、県は人身被害を未然に防止するため、注意を呼びかけた▼クマの被害に遭わないために「入山する際はラジオ等で大きな音を出す」《単独行動は避ける》《クマが隠れそうな藪には近づかない》《早朝・夜間などクマの活動が活発な時間の外出は避ける》《生ごみや収穫しない農作物等をそのままにしない》《子グマを見かけても決して



長岡市長選挙の結果
磯田達伸氏が大差で再選を果たす
長岡市長選挙は4日投票が行われ、即日開票の結果、磯田達伸氏(連合新潟推薦)が大差で再選を果たした。今回の選挙戦は新型コロナウイルス感染症禍という前例のない制約が加わった選挙戦。磯田市政が4年間に種をまき、将来に向けての結実とビジョンを問うものでもあった。

磯田氏は、当選が確定になった午後10時20分ころ「市民とともに新型コロナウイルス禍を切り抜けて、新しい長岡をつくらなければならない」と抱負を述べた。

★長岡市長選挙結果
磯田達伸 76024票
藤井盛光 28483票
S J ネット委員会
第6回委員会開く
連合中越S J ネット第6回委員会が、9月17日(木)午後6時30分から地協事務所で開催された。

委員会では最初に、ジャガイモの植え付けや地協幹事会の報告が行われた。続いての審議事項では、今井委員(自治労・長岡市職労)から榎本委員(同)への役員交代と「農業・食料・環境問題を学ぶそば刈り体験」への協力体制

を決定した。また、農園作業の次回草取り日の変更や予定日確認し、収穫日を11月3日と7日に行うことや、収穫の際はフードバンクにいがた長岡センターと連携して行うこと等を決定した。

30センチ程と順調に成長している。土も河川敷ということもあり、肥沃で扱いやすい。途中、S J ネットメンバーと認定NPO法人UNEの方々と山崎フードバンクにいがた長岡センター長が、11月3日に予定するジャガイモ掘りについて意見交換した。畑の作業は、次の週の分を残して2時間半程で終了したが、作物を育てている「畑」に育っている。今後、収穫まで4回程作業を繰り返す。農作業にチャレンジしたい方は、連合中越地協事務局に一報いただきたい。

サラリーマン川柳(じいちゃん) 建てても孫は(ばあちゃん) (4Kは 大変危険 という上司) (ゴミ出しも 利口なカラスと 知恵くらべ) (妻が言う 亭主元気で 再雇用!)

サラリーマン川柳(カーナビよ見放さないで 周辺で) (誕生日「倍返しね」と 釘刺され) (レジ並び 並びかえたら 遅くなり) (我が家では「ママのおきて」が すべてです)

10月30日は食品ロス削減の日

フードドライブ キャンペーン

10/1~10/31
＜食品ロス削減国民運動月間＞

支援用食品が不足しています
ご家庭で余っている食品がありましたらご寄付をお願いいたします

フードドライブとは

フード=食品、ドライブ=寄付
一般家庭や企業から食品を寄付していただく活動です。
「もったいない食品」を寄付で活かす社会貢献活動で、お預かりした食品はひとり親家庭、生活困窮者、障害者福祉施設等の方々に提供しています。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

寄付いただきたい食品

- 未開封品
- 賞味期限1ヵ月以上残っているもの
- 常温保存が可能なもの
- お米の場合は産地が特定できるもの(例)

・白米・玄米・麺類・缶詰
・インスタント麺(カップ・袋)
・レトルト食品・飲料・菓子 など

開催場所 長岡市社会福祉協議会トモシア・各支所、長岡市民協働センター、寺泊コミュニティセンター、小千谷市社会福祉協議会、十日町市社会福祉協議会 本所・各支所、南魚沼市社会福祉協議会しらゆき・各支所、湯沢町社会福祉協議会、津南町社会福祉協議会
※ 場所により開催期間が異なります。詳しくはフードバンク長岡もしくは各団体へお問い合わせください。

「もったいない」から「ありがとう」へ

フードバンクでは、誰もが豊かな生活を実現できることを目標に、賞味期限内でまだ食べられるのに、形の悪さや売れ残り、食べきれないなどの理由で廃棄されてしまう食品を、一般家庭や企業から無償で受け取り、様々な理由で食べ物に困っている人や施設にお届けする活動をしています。

フードバンク長岡
foodbank.nagaoka@gmail.com
090-2142-6119 (担当: 山崎)

フードドライブキャンペーン開催場所一覧

開催拠点	住所	期間
長岡市社会福祉協議会		
トモシア	長岡市表町2-2-21	10/1(木)~10/31(土)
中之島支所	長岡市中野中甲1666-2 サンバルコなかのしま内	
越路支所	長岡市英迎寺3697 越路総合福祉センター内	
三島支所	長岡市上岩井1261-1	
山古志支所	長岡市山古志虫亀219-2 山古志地域福祉センターなごみ苑内	
小国支所	長岡市小国新町304-1 小国地域総合センター内	
和島支所	長岡市小島谷3560-1 長岡市高齢者コミュニティセンターゆきわり荘内	
寺泊支所	長岡市寺泊金山170-3 老人憩いの家夕映荘内	
栃尾支所	長岡市新栄町2-2-23 栃尾保健福祉センター内	
与板支所	長岡市与板町本与板2380-1 志保の里荘内	
川口支所	長岡市西川口1168 者生活支援ハウス川口めくもり荘内	
長岡市民協働センター	長岡市大手通1-4-14 シティホールプラザオーレ長岡西棟3F	10/10(土)~10/31(土)
寺泊コミュニティセンター	長岡市寺泊敦ヶ根551	10/1(木)~10/31(土)
子どもみらい食堂	長岡市学校町1-10-31 聖契キリスト教会内	10/10(土) 10/24(土)
小千谷市社会福祉協議会	小千谷市大字桜町5140 総合福祉センターサンラックおぢや内	10/1(木)~10/31(土)
十日町市社会福祉協議会		
本所	十日町市本町2-226-1	10/5(月)~10/30(金)
川西支所	十日町市水口沢71	
中里支所	十日町市上山己3115	
松代支所	十日町市松代3559-6	
松之山支所	十日町市松之山1597-2	
南魚沼市社会福祉協議会		
福祉センターしらゆき	南魚沼市小栗山303-1	10/1(木)~10/31(土)
大和支所	南魚沼市大崎594-9	
塩沢支所	南魚沼市塩沢1112-38 塩沢老人福祉センター内	
湯沢町社会福祉協議会	南魚沼郡湯沢町大字湯沢2877-1	10/15(木)~10/31(土)
津南町社会福祉協議会	中魚沼郡津南町大字船渡丁戊700-1	10/1(木)~10/31(土)

※各施設の営業日、時間内にお越しください。
お問い合わせは… ☎090-2142-6119(山崎) ✉ foodbank.nagaoka@gmail.com

ながおか平和フォーラム事業

映画 おかあさんの被爆ピアノ

出演: 佐野 史郎 武藤 十夢 (AKB48) 森口 瑠子 宮川 一朗太 南壽 あさ子
城之内 正明 鎌滝 えり ポセイドン・石川 内藤 忠司 大桃 美代子
監督・脚本: 五藤 利弘 (長岡市出身)

令和2年11月14日(土曜日) 上映会開催!

上映時間
①10:00~12:00(9:30開場)
②13:30~15:30(13:00開場)
③17:00~19:00(16:30開場)

会場: アオーレ長岡 市民交流ホールA 定員: 各80人

申込み方法等、詳しくは裏面へ

入場無料 要申込み

Story

昭和20年8月6日に広島で被爆したピアノを持ち主から託された調律師・矢川光則(佐野史郎)。彼自身も被爆二世。爆心地から3キロ以内で被爆したピアノは被爆ピアノと呼ばれる。矢川は、現在数台の被爆ピアノを託され修理、調律して、それを自ら運転する4トントラックに載せて全国を回っている。

東京で生まれた江口菜々子(武藤十夢)は大学で幼児教育を学び幼稚園教師を目指しているものの将来について漠然としている。被爆ピアノの一台を母・久美子(森口瑠子)が寄贈していたことを知った菜々子は、被爆ピアノコンサートに行き、矢川と出会う。矢川を通して被爆ピアノ、広島のことを考えるようになり、祖母のことを知るうちに自身のルーツ探しをしていく。

母・久美子はどうして広島から出ていったのか? 祖母・千恵子が菜々子に伝えたかったことは? 調律師・矢川がなぜ被爆ピアノを伝える活動をしているのか? 菜々子はルーツを辿り、被爆ピアノの活動を辿りながら次第に何かを見つけていく…

監督紹介

五藤利弘(1968年生まれ) 出身地: 新潟県長岡市
大学在籍中から自主映画の製作・脚本・演出・上映を行う。その後、テレビ番組の企画・構成・演出・プロデュースや劇場用映画の脚本・演出を担当するなど活動の幅を広げ、2009年には新潟県中越地方を舞台とした作品「モノクロームの少女」を公開。以降、国内各地の映画祭で作品が招待上映されるなど活躍を続けている。

＜申込方法＞

- 郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数、希望上映時間帯(①10:00~12:00、②13:30~15:30、③17:00~19:00)を明記の上、はがき・FAX・電話のいずれかでお申し込みください。
- 申込締切 **10月23日(金曜日) 必着**

※ 申込者には、事前に入場券を送付します。
※ 申込者多数の場合は、抽選を行いますので、あらかじめご了承ください。
※ 当日は新型コロナウイルス感染症対策のため、受付での検温、手指消毒に御協力いただき、マスク着用でご来場ください。なお、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、開催を中止する場合があります。

【申込み・お問い合わせ先】
〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10
ながおか平和フォーラム実行委員会事務局(長岡市庶務課内)
電話: 0258-39-2203(直通) FAX: 0258-39-2275